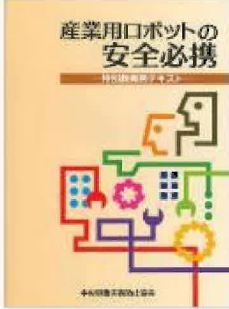




コース	番号 7 産業用ロボット（教示）特別教育Ⅱ ～多関節、円筒座標ロボット使用～		
担当講師	電気・電子システム系 准教授 満永 浩一 機械システム系 准教授 渡邊 亮	定員	8名
日程	8/4(月), 5(火) 【全2日】	時間	9:00～16:00
受講料	3,600円	受講室	研究棟1F メカトロニクス実験室 2F 自動制御実習室
持参品	テキスト・筆記用具 ※テキストをご用意ください。(注文から納品まで3週間ほどかかります。)		
テキスト	書名：産業用ロボットの安全必携 ー特別教育用テキストー 改訂第4版 著者：中央労働災害防止協会 出版社：中央労働災害防止協会 価格：1,980円 ISBNJ-ド：978-4-8059-1900-2		
受講対象	産業用ロボットの教示等に携わる予定の方、又は産業用ロボットに係わる関係者の方		
使用機器ソフト	使用ロボット：ファナック社製産業ロボット LR-Mate200i デンソー社製産業ロボット CS-4130A		
コース概要	産業用ロボットの教示業務に関わるには労働安全衛生法により、特別教育の実施が義務づけられています。学科教育と産業用ロボットを用いた実技教育を行い、特別教育修了証を発行します。 注：教示の実務につきましては、メーカーにお問い合わせください。		

■カリキュラム

	科目	範囲	受講風景
1 日 目	学科 産業用ロボットに関する知識	産業用ロボットの種類 各部の機能及び取扱の方法	 
	関係法令	産業用ロボットの種類 各部の機能及び取扱の方法	
	実技	産業用ロボットの操作の方法 産業用ロボットの教示等の作業の方法	
2 日 目	学科 産業用ロボットの教示等の作業の方法 作業に関する知識	教示等の作業の方法 教示等の作業の危険性 関連する機械等との連動の方法	
	実技	産業用ロボットの操作の方法 産業用ロボットの教示等の作業の方法	

■セミナー受講者の声

- ・産業用ロボットの教示方法や、作業規定作成等、職場で活かせる知識を習得出来た。
- ・簡単な構造の話だけかと思ったら、自分で動かしてやる事が出来た。
- ・仕事でロボットを操作することがあるので安全面などで活かせる。

お問い合わせ

大分県立工科短期大学校 企業連携・交流室
〒871-0006 大分県中津市東浜407-27
TEL：0979-23-5500 FAX：0979-23-7001 Eメール：skillup@oita-it.ac.jp

